

土木委員会会議記録（第2号）

令和7年10月 1日

福島県議会

1 日時

令和7年10月 1日（水曜）

午後 3時39分 開議

午後 3時43分 閉会

2 場所

土木委員会室

3 会議に付した事件

別添「議案付託表」のとおり

4 出席委員

委員長 佐藤 義 憲

副委員長 佐々木 恵 寿

委員 瓜 生 信一郎

委員 安 部 泰 男

委員 矢 吹 貢 一

委員 先 崎 温 容

委員 三 瓶 正 栄

委員 山 口 洋 太

委員 吉 田 誠

委員 石 井 信 夫

5 議事の経過概要

（午後 3時39分 開議）

佐藤義憲委員長

ただいま出席委員が定足数に達しているので、これより土木委員会を開く。

これより本委員会に付託された知事提出議案14件を一括議題とする。

既に付託議案に対する質疑を終結しているので、これより議案の採決に入って異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

佐藤義憲委員長

異議ないと認め、議案の採決を行う。

知事提出議案第 1 号のうち本委員会所管分外13件を一括採決する。

お諮りする。

知事提出議案第 1 号のうち本委員会所管分、同第 2 号、同第12号、同第13号、同第19号、同第20号、同第24号から同第28号まで及び同第31号から同第33号まで、以上14件は、一括原案のとおり可決すべきものと決定して異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

佐藤義憲委員長

異議ないと認める。よって、知事提出議案第 1 号のうち本委員会所管分外13件は、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

次に、議会閉会中の継続調査事件について諮る。

○道路網の整備について

○河川改修について

○空港の整備について

○都市環境の整備について

○港湾の整備について

○建築物の品質管理について

○災害対策について

○建設産業人材の確保・育成について

以上の 8 件については、なお慎重に調査する必要があると認められるので、閉会中もなお継続調査することとし、この旨議長に申し出ることとして異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

佐藤義憲委員長

異議ないと認め、そのように決定する。

なお、委員長報告の作成については、私に一任願う。

以上で、全部の議事を終了した。

閉会に当たり、一言挨拶する。

この委員構成での委員会は本日で最後となる。これまでの間、佐々木副委員長をはじめ、委員の精励と矢澤部長、職員の協力により円滑に委員会を運営できたことに、心より礼を述べる。

この間、本県は東日本大震災からの復興をはじめ、度重なる災害への対応に当た

ってきた。引き続き、県民の安全・安心な暮らしを守るため、様々な県民の声を真摯に受け止めながら、執行部と共に今後の復旧・復興を加速させ県政伸展に努めていきたい。

また、引き続き県政執行に当たる職員には、限られた人員で復興関連事業のほか、災害復旧、社会基盤の整備等、喫緊の業務を遂行してもらう。日々の苦労は絶えないと思うが、今後も県民の期待に応えるべく、使命感を持って精励を続けるよう改めて願い、私からの挨拶とする。

これをもって、9月定例会における土木委員会を閉会する。

(午後 3時43分 閉会)